

2 教育普及

1 講演会

「清方の師・水野年方 ー浮世絵と日本画の架け橋」

【講師】 日野原健司氏(太田記念美術館主席学芸員)

【概要】 水野年方と清方の関わりについて、清方の視点を交えて講演。

【日時】 令和4年6月14日(火) 13:30~15:00

【会場】 鎌倉市鏑木清方記念美術館 ホール

【料金】 800円(観覧料含む)

【参加人数】 25人



「大正デモクラシーのなかの清方」

【講師】 角田拓朗氏(神奈川県立歴史博物館主任学芸員)

【概要】 時代背景とともに、大正期の清方の制作について解説。

【日時】 令和4年11月15日(火) 13:30~15:00

【会場】 鎌倉市鏑木清方記念美術館 ホール

【料金】 800円(観覧料含む)

【参加人数】 27人



※講師の所属は開催当時のもの。

2 展示解説

通常は、毎月第2、第4土曜日の午後1時30分から展示解説を実施し、団体の来館者のうち展示解説の希望があった場合にも実施、また、各種イベントの際にもイベント内容の一部として実施している。

令和4年度はこれまで新型コロナウイルス感染防止のために、実施をみあわせていた対面型の解説を11月から再開した。なお、4~10月まではYouTubeにて学芸員による展示解説動画を公開した。

特別展「美しきおもかげ ー物語の女性たちー」展示解説動画

【公開期間】令和4年5月6日~5月18日(13日間)

【作品】《高尾》(木原文庫蔵)

【解説】鏑木祐子

【再生回数】273回

企画展「夏から秋へ ー季節のよそおいー」展示解説動画

【公開期間】令和4年9月1日~9月11日(11日間)

【作品】《桜もみぢ》

【解説】小林美香

【再生回数】107回

特別展「鏑木清方と渡辺省亭 一江戸画人の水脈」展示解説動画

【公開期間】令和4年10月9日～10月19日(11日間)

【作品】渡辺省亭《向島雪景色》他複数

【解説】今西彩子、柴田美貴(客員研究員)

【再生回数】686回

対面型展示解説

展覧会名/会期	実施日/解説者/人数		
特別展 「清方の大正時代」 令和4年10月22日～ 11月27日	10/25(火)	今西	16
	10/28(金)	小林	24
	11/12(土)	小林	5
	11/26(土)	鏑木	23
企画展「冬の輝き」 令和4年12月2日～ 令和5年1月9日	12/10(土)	小林	22
	12/20(火)	小林	18
	12/24(土)	小林	5

展覧会名/会期	実施日/解説者/人数		
企画展「うつりゆく時代を 見つめて」 令和5年1月14日～ 2月26日	1/14(土)	今西	9
	1/28(土)	小林	20
	2/11(祝)	鏑木	12
	2/25(土)	今西	15
企画展 「花咲くよるこび」 令和5年3月3日～ 4月9日	3/10(金)	小林	12
	3/11(土)	小林	20
	3/24(金)	小林	7
	3/25(土)	今西	15
累計 14回			223人

3 市民講座

当館では、鏑木清方や日本画等について当館学芸員と客員研究員による講座を開催している。

令和4年度は、これまで感染拡大防止のために実施を見合わせていた来館者を対象とした講座形式を再開した。

「これからの博物館」

【開催日】令和4年4月19日(火)／【講師】篠原 聡(客員研究員)／【参加人数】5人

「《築地明石町》三部作の魅力」

【開催日】令和4年4月20日(水)／【講師】今西 彩子(当館学芸員)／【参加人数】18人

「清方と鏡花作品の女性たち」

【開催日】令和4年4月21日(木)／【講師】鏑木 祐子(当館学芸員)／【参加人数】13人

「清方と「たけくらべ」の美登利」

【開催日】令和4年4月22日(金)／【講師】鏑木 祐子(当館学芸員)／【参加人数】20人

「「没後50年 鏑木清方展」の鑑賞ポイント」

【開催日】令和4年4月23日(土)／【講師】今西 彩子(当館学芸員)／【参加人数】9人

4 子どもプログラム／ワークショップ

学校教育の場のみならず日常生活においても日本画に触れる機会がほとんどない子どもたちを対象に、当館では平成18年度より、鏗木清方の作品や日本画材に触れる体験を通して、日本画と鏗木清方に親しみ、理解を深めるためのプログラムを提供している。

また、一般にも対象を広げた日本画制作ワークショップや、現在活躍中の日本画家を招いての日本画制作実演も実施し、日本の伝統的な芸術文化である日本画の普及につながる試みを積極的に行ってきた。

令和4年度は、安全な対策をとりながら新型コロナウイルス感染拡大の状況を見つつ、令和3年度よりも定員を増やして実施した。しかし、プログラムの特性上、感染症対策の徹底が困難と判断したものは開催を見合わせた。

子どもプログラム

◇春休み親子鑑賞◇

- 【展覧会名(会期)】 企画展「春、うらら。～清方の風景とスケッチ～」
(令和4年3月4日(金)～4月10日(日))
- 【開催期間】 令和4年4月1日(金)～4月3日(日)
- 【対象/数】 小・中学生と同伴者/小学生5名、中学生3名、同伴者11名
- 【内 容】 対象者観覧料無料、小・中学生向け解説書の配布

◇春休み子ども参加プログラム◇

- 【テーマ】 「浮世絵の多色摺り技法を体験してみよう！」
- 【要旨】 江戸より続く多色摺り木版画の技法を学び、摺り体験をするほか、小学3年生以上の希望者は彫りの体験もできるプログラム。初めての多色摺り木版画の摺り方パンフレットを進呈。
- 【講師名】 今西彩子、鏗木祐子
- 【開催日時】 令和4年4月2日(土)・3日(日) 9:30～11:30
- 【対象】 小・中学生、高校生および同伴者
- 【参加費】 800円(材料費込み)
- 【参加者数】 4月2日(土) 小学生3名、同伴者1名
4月3日(日) 小学生1名、中学生1名、高校生1名、同伴者2名



◇夏休み親子鑑賞◇

- 【展覧会名(会期)】 企画展「夏から秋へ 一季節のよそおい」
(前期:令和4年7月2日(土)～8月7日(日)/後期:8月11日(木・祝)～9月11日(日))
- 【開催期間】 令和4年7月2日(土)～9月11日(日)
- 【対象/数】 小・中学生と同伴者/小学生16名、中学生37名、同伴者37名
- 【内 容】 対象者観覧料無料、小・中学生向け解説書の配布

◇子どもたちが美術館で楽しく過ごすための動画上映◇

- 【開催期間】 令和4年7月2日(土)～9月11日(日)
- 【要旨】 美術館での鑑賞マナーについて分かりやすく説明した紙芝居動画を館内で上映
- 【協力】 NPO 法人 アートとつながる鎌倉

◇未就学児童と小学校低学年（1年生～3年生）向けワークショップ◇

【テーマ】 「親子で美術館へ行ってみよう！美術館で絵画鑑賞と日本画入門体験！」

【要旨】 未就学児と小学校低学年向けの鑑賞マナーを学び、日本画の入門体験をするプログラム。

【講師名】 今西 彩子、NPO アートとつながる鎌倉スタッフ 等

【開催日時】 令和4年7月27日(水) 9:30～11:30

【対象】 4歳から小学校3年生までの児童と同伴者、2名で一組（同伴者1名に対し児童が複数名の場合は児童数を組数とする。）

【参加費】 1組1,000円(材料費込み)

【参加者数】 未就学児2名、小学生7名、同伴者9名



◇夏休み子ども参加プログラム◇

【テーマ】 「日本画材の技法、垂らし込み使って、絵を描いてみよう！」

【要旨】 日本画材の伝統的な技法のひとつある垂らし込みを使って絵を描くプログラム。希望する参加者には、当館が発行する子ども向け冊子を特別価格で販売。

【講師名】 今西彩子、鏑木祐子 等

【開催日時】 令和4年7月28日(木)・29日(金) 9:30～11:30

【対象】 小・中学生、高校生(同伴者見学可)

【参加費】 500円(材料費込み)

【参加者数】 7月28日(木) 小学生5名、中学生0名、高校生1名、同伴者0名
7月29日(金) 小学生7名、中学生0名、高校生0名、同伴者3名

◇夏休み子ども参加プログラム◇

【テーマ】 「石版画の仕組みを体験してみよう！」

【要旨】 石版画の技法を学び、石版画と同じ仕組みの紙平版画を制作するプログラム。希望する参加者には、当館が発行する子ども向け冊子を特別価格で販売。

【講師名】 稲田大祐(相模女子大学教授)、鏑木祐子 等

【開催日時】 令和4年8月4日(木)・5日(金) 9:30～11:30

【対象】 小・中学生、高校生(同伴者見学可)

【参加費】 600円(材料費込み)

【参加者数】 8月4日(木) 小学生6名、中学生0名、高校生0名、同伴者5名
8月5日(金) 小学生5名、中学生0名、高校生1名、同伴者2名



◇春休み親子鑑賞◇

【展覧会名(会期)】 企画展「花咲くよるこび ―清方が描いた花々―」
(令和5年3月3日(金)～4月9日(日))

【開催期間】 令和4年3月26日(日)～3月31日(金)(4月4日(火)まで継続)

【対象/数】 小・中学生と同伴者/小学生7名、中学生5名、同伴者12名

【内容】 対象者観覧料無料、小・中学生向け解説書の配布

一般来館者向けプログラム

◇日本画ワークショップ◇

【テーマ】 「土絵具を使って、絵を描こう！」

【要旨】 土絵具や膠、角顔彩などを使い、自由な題材で色紙に絵を描く。

【講師名】 今西彩子、小林美香

【開催日時】 令和4年6月19日(日) ①13:00～14:30 ②15:00～16:30

【参加費】 800円(観覧料別) 【参加者数】 12名

◇日本画ワークショップ◇

【テーマ】 「日本画材を使って、うちわに絵を描こう！」

【要旨】 日本画材の角顔彩を使い、団扇に自由な題材で絵を描く。

【講師名】 今西彩子、小林美香

【開催日時】 令和4年7月17日(日) ①13:00～14:30 ②15:00～16:30

【参加費】 1,000円(観覧料別) 【参加者数】 12名



◇日本画ワークショップ◇

【テーマ】 「砂子を用いて、日本画を描こう！」

【要旨】 日本画材の角顔彩で色紙に絵を描いた後、砂子で装飾する。

【講師名】 今西彩子、小林美香

【開催日時】 令和4年9月18日(日) ①13:00～14:30 ②15:00～16:30

【参加費】 1,000円(観覧料別) 【参加者数】 12名

◇日本画ワークショップ◇

【テーマ】 「隈取りの技法を使って、墨絵を描こう！」

【要旨】 日本画の技法の隈取りを使って、色紙に絵を描く。

【講師名】 今西彩子、小林美香

【開催日時】 令和4年10月15日(土) ①13:00～14:30 ②15:00～16:30

【参加費】 800円(観覧料別) 【参加者数】 16名

◇日本画ワークショップ◇

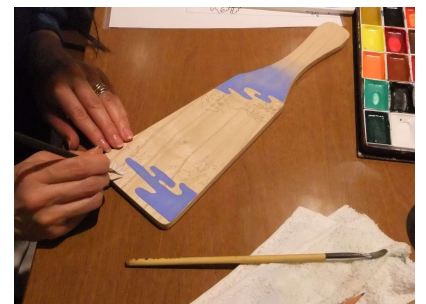
【テーマ】 「日本画材で羽子板に絵を描こう！」

【要旨】 日本画材の角顔彩を使って、羽子板に絵を描く。

【講師名】 小林美香

【開催日時】 令和4年12月18日(日) ①13:00～14:30 ②15:00～16:30

【参加費】 1,000円(観覧料別) 【参加者数】 18名



5 市民サポートスタッフ

【活動内容】 鎚木清方記念美術館における展示解説や教育普及、調査研究などの美術館事業を補助する。

令和3年度は子ども参加プログラムなど、各自で可能な限り活動をお願いした。また、館内での活動が難しい方は、自宅での作業などをお願いした。

【登録人数】 令和4年3月現在7名。

6 客員研究員・市民サポート客員研究員

【活動内容】 鎚木清方記念美術館における調査研究活動を補助する。

【登録人数】 令和4年3月現在2名

7 館外活動

出張講演会等

NHK 文化センター 青山教室「「没後50年 鎚木清方展」をもっと楽しむ」

講師：今西彩子

日時：令和4年4月6日

会場：NHK 文化センター 青山教室

鎌倉市教養センター「一般市民講座 春期 鎚木清方の芸術 ～日本画の魅力をご紹介～」

講師：今西彩子

日時：令和4年5月9日

会場：鎌倉市教養センター

中国・清華大学 美術学院「南画が1910年代の日本画に与えた影響 ―鎚木清方を中心に」

講師：今西彩子

日時：令和4年5月23日

会場：オンライン

相模女子大学 メディア情報学科「基礎教育講座D」

講師：今西彩子

日時：令和4年7月7日

会場：相模女子大学

鎌倉児童ホーム「出張ワークショップ」

講師：今西彩子

日時：令和4年8月11日

会場：鎌倉児童ホーム

東海大学 ティーチングクオリフィケーションセンター 「博物館実習Ⅰ」

講師：今西彩子

日時：令和4年8月25日、26日、29日、30日、令和5年2月16日、19日、20日、21日

会場：東海大学

さがみアカデミー「美人画の魅力に触れよう」

講師:今西彩子

日時:令和4年10月17日、25日、31日

会場:相模女子大学

昭和女子大学 日本語日本文学科「特殊研究講座」

講師:今西彩子

日時:令和4年11月18日

会場:昭和女子大学

東海大学「博物館経営論」

講師:今西彩子

日時:令和4年11月19日、26日、12月3日、10日

会場:東海大学

かわさき市民アカデミー「鏑木清方のあゆみ 庶民生活への眼差し」

講師:今西彩子

日時:令和4年11月24日

会場:新百合21ホール

かわさき市民アカデミー「没後50年 鏑木清方展 ～名品の数々の魅力を再発見！」

講師:今西彩子

日時:令和5年1月19日

会場:新百合21ホール

鶴岡八幡宮 鶴の子会「春の絵画教室 神社で水彩画を学ぼう！」

講師:今西彩子

日時:令和5年3月12日

会場:鶴岡八幡宮

出版物への協力

今西彩子 「鏑木清方筆《築地明石町》《新富町》《浜町河岸》

『視覚障害 その研究と情報』

令和4年7月

鏑木祐子 「鏑木清方と久留島武彦」

『久留島武彦記念館 館報』(大分県玖珠町教育委員会) 令和5年3月

メディア等に対する資料提供

- ・書籍「鏑木清方 江戸東京めぐり(第2刷)」(株求龍堂)への「嫁ぐ人」、「朝涼」、「朝夕安居」など計27点の作品写真提供
- ・東京国立近代美術館「現代の目」への「朝夕安居」(夕)の作品写真提供
- ・書籍「明治文学と彩り」(株春陽堂)への島崎藤村・画「老嬢」の参考意図、「破戒」のうち「姉弟」の参考意図の作品写真提供
- ・書籍「大泉博一郎 年譜・著作目録」((公財)日本インテリアデザイナー協会)への「翳(下絵)」の作品写真提供
- ・雑誌「怪と幽」(株KADOKAWA)への「小説家と挿絵画家(下絵)」の作品写真提供

- ・書籍「Japanese Arts of the Meiji Era」(Beaktion Books(イギリス))への「一葉女史の墓」の作品写真提供
- ・中川美千代氏「エルマン・デルスニスと初期仏展」(筑波大学)へのアンリ・オットマン・画「自転車乗りと漁船」の作品写真提供
- ・雑誌「サライ 3月号」(株小学館)への「一葉女史の墓」の作品写真提供
- ・(株)富士フィルムヘルスケアラボラトリー「en effet 4月号」(サイバー・ネット・コミュニケーションズ(株))への「秋宵」の作品写真提供
- ・「紫陽花 第7号」(美人画研究会)への「夕立雲」の作品写真提供
- ・「令和7年度文部科学省典型教科書中学「美術」」(株アーテファクトリー)への「朝涼」の作品写真提供
- ・テレビ東京「開運！なんでも鑑定団」(株ネクサス)への「秋宵」の作品写真提供
- ・書籍「ぶらぶら美術・博物館プレミアムアートブック」(株KADOKAWA)への肖像写真と「朝涼」の作品写真提供

メディア等に対する資料以外の撮影機会の提供

- ・YouTube「Causettejoli You tube」(株佐々木商店)への商品紹介のための撮影場所の提供

8 映像コーナー

当館では、映像コーナーにおいて、ハイビジョン画像による当館オリジナルの美術番組を日本語と英語字幕で放映。展示スペースが少ないことを補い、来館者の清方に関する理解の助けとなっている。絵画検索システムにおいては、タッチパネルで収蔵作品・資料の閲覧が可能で、登録作品を随時追加している。

しかし、令和4年度は新型コロナウイルス感染防止対策のため使用を中止した。

【ハイビジョン映像システム】

- ◇ [鑑木清方の生涯]上演時間 12分44秒
- ◇ [鑑木清方の生涯](英語字幕版)上演時間 12分44秒
往年鎌倉にて活動するまでを当館収蔵の作品を交えて紹介する。
- ◇ [鑑木清方記念美術館収蔵作品の紹介]上演時間 10分24秒
- ◇ [鑑木清方記念美術館収蔵作品の紹介](英語字幕版)上演時間 10分24秒
「美人画」「庶民生活を描いた作品」「肖像画」「文学を描いた作品」に分類、そのうち主な収蔵作品に解説を加え紹介する。



【ハイビジョン絵画検索システム】

- ◇ 『作品分類別検索』(「作品」「スケッチ」「挿絵」「下絵」に分類)
- ◇ 『五十音別検索』『年代別検索』(「明治期」「大正期」「昭和戦前期」「昭和戦後期」に分類)
- ◇ 2020年3月31日現在 登録数 482点(384作品)

内訳	作品	196点(102作品)
	スケッチ	7点(7作品)
	挿絵	174点(174作品)
	下絵	105点(101作品)



9 図書コーナー

【設置主旨】

鑑木清方や美術館、芸術等に親しむことはもとより、教育普及の観点から来館者の利用向上を図るために平成18年12月に設置した。庭に面したカウンター席6席とテーブル4席を利用いただいている。

令和4年度は新型コロナウイルス感染防止対策として、カウンター席を4席、テーブル席を2席に減らした。

【主な蔵書・資料】

『鑑木清方文集(一)～(八)』、鑑木清方記念美術館叢書、鑑木清方関連
展覧会図録、日本画展覧会図録、近隣美術館展覧会図録、美術名鑑、美術
全集、『鏡花全集』他

【利用状況】

令和4(2022)年度 4,037人

